

平成 30 年度 情報科 シラバス

科目名：社会と情報
学 期：全

単 位 数：2
必修・選択：必

対 象 学 年：1
学科・学級：普通科・10 学級

1. 科目の概要及び目標

情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、実習・課題や座学を通して、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養う。

また、情報社会に身近な情報ツールや時事ニュースを取り上げることによって、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

2. 成績評価（概要）

- ・ 情報や情報社会に関心を持ち、身のまわりの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。
- ・ 情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現している。
- ・ 情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。
- ・ 情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。

評価の方法：次の(1)～(3)を総合的に判断して評価する。

- (1) 定期テスト、実技テスト
- (2) 課題
- (3) 日々の授業態度（授業に意欲的に参加し、実習・演習など率先して取り組んでいるか等）

3. 使用教科書

- ・ 教科書・・・・・・・・・・ 実教出版 最新社会と情報

4. 授業の目標及び展開と形態

- ・ 授業については週 2 時間で行い、発表や討議など様々な形態で授業を行う。
- ・ 情報活用能力が多様な場面で活かされるよう、他教科と連携をとりながら発展的な授業を行う。

5. 学習方法

- ・ 授業は実習や課題を中心にコンピュータを活用しながら進める。
- ・ プレゼンテーションや討議などでの言語活動に取り組む。

6. その他（履修上の注意）

- ・ 提出期限など締め切りを厳守する。
- ・ コンピュータ教室の利用マナーをきちんと守ること。